

第 8 回都市調査研究グランプリ（CR-1 グランプリ）結果概要

1 応募総数 24 件

（内訳）

- ・自治体実施調査研究部門 15 件
- ・職員自主調査研究部門 9 件

2 選考方法

第一次審査、第二次審査及び最終審査の結果に基づき、公益財団法人日本都市センターが決定した。

第一次審査は当センター研究室が行い、第二次審査及び最終審査は都市自治体の経営に関する学識経験を有する 3 名からなる「第 8 回都市調査研究グランプリ（CR-1 グランプリ）審査委員会」（座長 山下茂 明治大学公共政策大学院教授）により行った。

【第 8 回都市調査研究グランプリ（CR-1 グランプリ）審査委員会 委員名簿】

座長	明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科 教授	山下 茂
委員	日本大学法学部公共政策学科 准教授	岩井 義和
委員	埼玉大学大学院理工学研究科 准教授	小嶋 文

3 受賞団体

調査研究の名称	受賞団体 及び受賞者
【最優秀賞】	
住民の自力更新が困難な無接道宅地の解消に向けた調査研究 ～豊島区不燃化特区を事例として～	豊島区
【職員自主調査研究部門 優秀賞】	
地域で主体となって取り組む介護予防の自主グループ活動に関する 効果的な支援について	宇都宮市 初貝 未来
【職員自主調査研究部門 優秀賞】	
三世代同居・近居の効果と共助 (アンケート調査から考察する効果と共助関係の成立)	松戸市 小林 清
【自治体実施調査研究部門 奨励賞】	
「郡山市 STANDARD」で全庁共通業務を効果的に削減	郡山市